

主な施策	事務 事業 番号	主要事務 事業名	事業概要	担 当 課	KPI（成果指標①）								KPI（成果指標②）								R7当初 予算額 （千円）	R7決算額 （千円）	評価	主な取組と成果に対する評価	今後の 方向性					
					指標名	基準 年度	基準値		中期 目標	R7目標値	R7実績値	達成率	指標名	基準 年度	基準値	中期 目標	R7目標値	R7実績値	達成率											
Ⅰ「稼げるまち」の実現																														
インフラシステムの輸出 による海外ビジネス展開 （上下水道分野）	1	インフラシス テムの輸出に よる海外ビジ ネス展開（上 下水道分野）	国際技術協力で培われたカンボジアやベトナム等相手国との信頼関係を活用し、北九州市海外水ビジネス推進協議会の会員企業が実施する海外水ビジネスを支援する。	海外事業課	海外技術者育成に係る研修員受入れ	R5	100人		R6～R12年度までの目標：累計700人	100人 （累計：200人）		154人 （累計：355人）		154.0%	国際技術協力や海外水ビジネス支援	R5	6件		R6～R12年度までの目標：累計42件	6件 （累計：6件）		10件 （累計：18件）		166.7%	156,699	93,832	順調	職員派遣や研修員受入れを通じて培われたカンボジアやベトナム等相手国との信頼関係を活用し、北九州市海外水ビジネス推進協議会の会員企業が、当該国に対して実施する海外水ビジネスを支援することができた。	継続	
Ⅲ「安らぐまち」の実現																														
上下水道施設の自然災害 対策の推進	2	浸水対策事業	大雨による浸水被害を軽減するため、雨水管等の整備を進め、流域全体の浸水に対する安全度の向上を図る。 「北九州市上下水道局雨水対策基本方針」で設定した重点整備地区の整備に取り組む。	下水道計画課	「北九州市上下水道局雨水対策基本方針」で設定した重点整備地区の整備完了地区の増加	R元	0地区		R12年度までの目標：16地区	3地区 （累計9地区の整備完了）		3地区 （累計：9地区）		100.0%											2,870,000	1,649,586	順調	重点整備地区の雨水整備について、R7年度予定どおり3地区（社ノ木地区、長野津田地区、沼本町地区）の整備が完了し、16地区中9地区の整備が完了したため、計画どおり進んでいる。	継続	
	3	地震対策事業 （下水道施設）	大規模な地震が発生した場合においても、最低限の下水処理が行えるように下水道施設の耐震化に取り組む。 浄化センターに近接するポンプ場や災害拠点病院などから排水を受ける重要なポンプ場の耐震化に取り組む。	施設課	重要な15ポンプ場の耐震化率の増加	R元	0.0%		R7年度までの目標：73.3%	6.7% （累計：73.3%）		13.3% （累計：66.7%）		198.5%											100,000	249,459	順調	令和7年度に予定していた南小倉ポンプ場の耐震化工事について、日本下水道事業団との工事委託に関する協定は締結した。工事にやや遅れが生じているが、概ね目標の耐震化率を達成している。累積は下回るが、令和7年度は目標の倍となる進捗状況であったため、「順調」と判断。	継続	
	4	地震対策事業 （水道施設）	大規模な地震が発生した場合においても、安全で安定的な給水を確保するため水道施設の耐震化に取り組む。	浄水課 計画課	浄水施設の耐震化率の増加	R元	33.6%		R10年度までの目標：77.5%	単年度目標設定なし （累計：59.2%）		— （累計：59.2%）		—		配水池の耐震化率の増加	R元	54.1%		R7年度までの目標：60.1%	0.4% （累計：60.1%）		— （累計：59.7%）		— （累計：99.3%）		284,542	113,964	概ね順調	浄水施設の耐震化については、本城浄水場の耐震化を計画的に実施している。 配水池の耐震化については、目標の11箇所の整備を行い、概ね目標の耐震化率を達成している。